



すぷりんぐ

会報 通算第16号 2019年5月発行

ごあいさつ

代表 牧野准子



令和の元号に変わって初めての会報となりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。「令和」というのは万葉集の梅花の歌が由来だそうです。万葉集には天皇や皇族、歌人、農民など幅広い階層の人が読んだ歌が約4500首集められていて、それぞれの思いや個性が表れています。すぷりんぐの会にも様々な人が集まっていますので、持っている力を楽しみながら発揮できたら良いと考えています。年度末の意見交換会でも、前向きな意見も活発に出され、それを受けて今年初めての事業として「情報交換会」を開催しました。「3人寄れば文殊の知恵」と申します。情報を持ち寄り共有することで、自分たちの生活の知恵となったり自立にも繋がることもあるはずです。スピーチマラソンも9月21日(土)に開催が決まりました。運営委員も募集が始まります。どうぞ、皆さんのお力を持ち寄って成功に向けて楽しんでやっていきましょう。季節の変わり目ですので、体調管理に気を付けてお元気でお過ごし下さい。



◆スピーチマラソンが9月開催に！◆

昨年まで6月に開催していたスピーチマラソン。令和元年。装いも新たに9/21に開催します。実行委員さん、ボランティアさん(当日)、そして講師さん！募集を開始いたしますのでふるってご参加ください。



◆新旧役員挨拶◆

新役員：寺地さん

この度、事務局長をさせて頂くことになりました寺地恵子と申します。2017年2018年と事務局のお手伝いをさせて頂き、少しだけすぶりんぐの活動内容が分かってまいりました。けれども、関わらせて頂いたことで更に、すぶりんぐの活動の奥深さを実感し、身が引き締まる思いです。不慣れなことだらけで、ご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくお願い致します。

新役員：広島さん

令和最初の事務局員を務めさせて頂くことになりました。8期生のひろしまと申します。一般企業の障害者雇用で就労している傍ら、事務局のお仕事が初めてですので、何かとご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、温かく見守って頂けると幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

新役員：田中さん

皆さん、はじめまして。この度、事務局と会計を担当する事になりました、田中純と申します。僕は性別違和を持つ、性的少数者のひとりです。普段は福祉職として勤務しています。分からない事ばかりですが、どうぞ宜しくお願い致します。

新役員：山本さん

今年度から事業部を担当します山本文子です。昨年度は会計のお手伝いをしていましたがパソコンが苦手で、牧野代表にご迷惑をおかけしていました。今年は、気持ちも新たに事業部で、学びの場や交流の場を企画して行きたいと思います。よろしくお願い致します。



旧役員：鈴木さん

皆さん毎日おつかれさまです。やっと春になりましたね！
すぶりんぐは私にとって、中途障がい者になってからの社会と関わった初めての場所でした。私は平成29年度8期生として講師養成講座で学ばさせていただきました。普通はその後にすぶりんぐ入会となりますが、すぶりんぐの存在を知った私は準会員としてすでに入会、催し会に参加をしていたのでした。牧野代表をはじめ、当時副代表の三井さん、その他素晴らしいメンバーに出逢えて、そこで事務局員としてお手伝いできることが嬉しく、はりきっていました。しかし、昨年、すぶりんぐ一大イベントのスピーチマラソンの二日前に病気が再発し緊急入院となりました。そのような経緯で短期間の役員でなおかつ至らない私を、代表や寺地さんほか役員の皆さんに温かく見守っていただいたこと、そしてたくさんお勉強させていただいたことにとっても感謝しています。これからも一会員としてすぶりんぐと関わらせて頂きますので今後も宜しくお願い致します。

サポーター

畠山忠さん 佐々木正好さん 獅子原洋さん 松田靖子さん

◆2019 年度「障がい当事者講師の会すぷりんぐ総会議事録」◆

2019 年 4 月 7 日(日) 14:00~15:10 札幌市社会福祉総合センター4 階視聴覚室

【参加者】34 名(欠席委任状 31 名) 司会 副代表 木村裕明

代表挨拶・・・牧野 准子

2. 議長選出

事務局一任の要請により、相談役 猪飼 嘉嗣氏に委任

3. 総会成立の報告

会員数 96 名、出席者 34 名、委任状提出 31 名

議決数 48 名で過半数を超えているため総会は成立

4. 議案第 1 号 平成 30 年度 事業計画報告 寺地 恵子氏

議案第 2 号 平成 30 年度 収支決算報告 山本 文子氏

平成 30 年度 監査報告 小林 睦男氏

議案第 3 号 2019 年度 事業計画案 河口 誠氏

議案第 4 号 2019 年度 収支予算報告 牧野 准子氏(代読)

・収支決算書と収支予算の年度や金額の相違があるところのご指摘、訂正して会報等にて報告

第 5 号議案 役員改正 【役員案】について

・河日誠氏より、事業部の活動を畠山 忠氏もお手伝いをして頂くとのこと。(活動サポーター)

・事務局、事務局長に寺地 恵子氏、事務局長補佐として、事務局員を広島雅美、田中純氏

・2019 年度活動サポーター。現在、畠山忠氏、佐々木正好氏、獅子原洋氏、松田靖子氏が協力を申し出てくれている。総会終了後も事務局又は牧野代表まで随時受付中。

5. 議案第 6 号 会則改定について・・・寺地事務局長より報告

・前年度空席になっていた事務局長を再設置、事務局長補佐で事務局員を新設(人数不特定)

・事業部 1 名では負担増で運営が厳しく、円滑な事業活動を進めるため、1 名→2 名に増員

・監査 2 名→監査役 1 名、会計監査 2 名に変更

6. 議事録名簿人選出・・・今田雅子氏、住田昌弘氏

以上、拍手を持って第 1 号から第 6 号全ての議案が承認。

7. その他

・役員退任:健康上の理由で、事務局次長 鈴木 博子氏 1 年間ありがとうございました。

・新任役員:事務局長:寺地恵子氏

事務局員:広島 雅美、田中 純氏(会計兼務)

会計監査:今田雅子氏

・新入会員について・・・寺地事務局長、牧野代表より報告 会員数 93 名

・ご寄付くださった方々の内訳と青い鳥はがきの説明、対象は身体 1 級又は 2 級、療育 A

・講師手数料の内訳について牧野代表より説明

質問 1:講師依頼がきた際に、同伴者や(知的障がいの)三色カードを使用して良いか?

回答:使って構わないと思うが、講師派遣先に事前に知らせておいてから使用が好ましい。

質問 2:総会や行事日程等をもう少し早くお知らせしてほしい。ギリギリでは余裕がない。

回答:決まり次第、(ホームページ等)お知らせする。

- ・社協さまより、スピーチマラソンは今年から修了生の PR 講演会と合同開催とし、9 月開催予定。
- ・2019 年のスピーチマラソンの助成を「アサヒ住宅福祉応援基金」に申請。
4 月 27 日にプレゼンテーションを開催。
- ・市民活動促進ラックについて説明、今年はイオン札幌発寒店が当選。
- ・SDGs について説明、「すぷりんぐ」も北海道 SDG 推進ネットワークに登録予定。
- ・青木会員より、毎年スピーチマラソンの表紙の他、文字のレイアウトも手掛けたいと申し出。
(牧野代表の回答)ご自身のセンスで作成して良いとの回答。

以上

2019 年 4 月 19 日
上記の議事録について確認いたしました。

議事録名簿人 今田 雅子 

2019 年 4 月 21 日
上記の議事録について確認いたしました。

議事録名簿人 住田 昌弘 

◆5/11 情報交換会の記事◆

参加者 17 名。障がいのある方の目線でのお役立ち情報や、意見などを話し合いました。

1. 牧野代表から

札幌市 1 人暮らしガイド冊子、ユニバーサルマナー検定について、障がいのある人のお話を聞くサロン(環工房&プラット 22 の共催)

→スピーチを希望される方は牧野氏にご連絡を

2. 会員さん情報

*緊急時、携帯電話などのバッテリーについて(実演)

*投票の際に支援を希望する人は、選挙支援ガイドのご利用を

*緊急時の為に、札幌市の身障者高齢者向け安心コールや消防メール通報のご登録を

上記 2 つの問い合わせ先:札幌市コールセンター:電話 221-4895. FAX222-4894

3. 会員さんのご意見

*最近、孤立する人が増えると言われて中、障がいのある方でも孤独にならず、情報交換、発信などの活発にしている「すぷりんぐ」のことを社会にアピールしていこう・

*災害時の備えとして、札幌市がどの程度 要支援者の情報を把握してもいるか不安。

→町内会などで、障がいのある方の見守りをしてもらいたい

*障がい就労支援に関して。一般企業の障がい者採用枠で、交通費の支給が全額負担、又は上限無しという所もあり、少し安心した。

→昨年の「障がい者雇用数水増し」の件以来、採用されても、実際は仕事がない場合もあり得るので要注意を

*一般企業で働いた経験があるが、社員個人個人で、障がいのある方への理解がバラバラなので企業として、接し方を周知してほしい

→ユニバーサルマナーの普及を願う

◆事業部からのお知らせ◆

今後の予定は下記の通りです。詳細は後日お知らせします。ご都合が良ければぜひ参加してくださいね。

・ 6/29 (土) 果物狩とジンギスカン ・ 7/27 (土) 親睦会ビール園



◆おすすめ図書コーナー◆

広島さんからの推薦本です。

タイトル『あなたの隣の発達障害』



これを知れば、周囲も当事者も楽になる！

大人になってから発達障害が明らかになる人が増えています。そういう人は、もともと発達障害の要素をもっていたのに、それに合った育て方をされていないため、こじらせてしまって二次障害に至っている人も少なくありません。そんな発達障害をもつ人の思考パターンは、一般の人とは大きく違っています。外見적으로는同じ常識を共有できる仲間に見えますが、じつは、話の通じない外国人のようなものです。その違いを知らずに接してしまうから、齟齬が起きるのです。そこで、発達障害をもつ人は、何をどう考えているのかを説明しつつ、「身のまわりが片付けられない」「時間が守れない」「企画書が書けない」などの困りごとに、周囲の人たちはどう対処していけばいいかを、具体的に説明します。周囲がフォローすることで一般社員などの負担が重くなってしまいうなら、もちろん配置換えや転職を視野に入れなければなりません。

あるいは、本人が手帳を取得して、福祉的サービスに移行したほうがいいと思われるケースもあるでしょう。こうした厳しい「現実」についても説明する、他の発達障害本とは一線を画する内容です。

★

タイトル『ともだちってどんなひと？』



あなたのともだちは、だれですか？

私たちは日々たくさんの人に会います。でもその誰もが「ともだち」なのでしょうか？この本では「知っている人」＝「ともだち」ではないかもしれないことを、シンプルな言葉で伝えます。ぜひ読んで支援者や当事者同士で話し合うきっかけにしてください。



◆すぷりんぐ会員・青木洋子さん作4コマ漫画◆

最近のゴミ事情



※全ての発達ちゃんに当てはまる訳ではありません。

発達障がいの子、はっちゃんの、生活のワンシーンを4コマ漫画にしてくれました。この漫画を通して、発達障がいがある子がどんな障がいがあるか、知ってもらえたらいいなと思います。

タイトル『最近のゴミ事情』

- 1コマ目 ボールペンを見つめているはっちゃん
- 2コマ目 ボールペンは、金属、ゴム、プラスチックでできている。
- 3コマ目 あれ？ ボールペンって何ゴミだっけ？
- 4コマ目 何を捨てるにもいちいち悩む。

札幌市は燃やせるごみが正解でした。

※青木さんは、すぷりんぐ会員の佐々木美紅さんと一緒に、2月27日石狩圏域相談員研修会の講師を担当してくださいました！準備の様子などもブログで紹介されています。

■会員さんの著書の紹介

今回の会報を担当して下さった佐々木美紅さんの本です
 車椅子！ 愛しき我が人生～ (∞books(ムゲンブックス)
 - デザインエッグ社) 著者 佐々木美紅
https://www.amazon.co.jp/dp/4815010153/ref=cm_sw_r_tw_dp_U_x_Br.1CbGXRPD9J

燃やせるごみ
 (札幌市HP 家庭ごみ50区分別辞典 参照)
 はっちゃんブログ
<http://hattatutyworld.blog.jp/>
 QRコード

◆中環さん「介助犬フォーガスと未来をつなぐ」の紹介◆



一人でも多くの障がい児（チャレンジしたい大人も）がスポーツを諦めず楽しめるお手伝いをさせて頂くため、2018年から活動を開始しました。
 今まで、手稲山登山、滝野スキー体験、マラソン練習、車イスアジャタなどに参加させて頂きました。これからもフォーガスと共に、色々なことにチャレンジをして、一人でも多くの方にワクワクを移せていければ、と思っています。

◆「難病患者のはたらくを支える」シンポジウムご案内◆

日時：2019年7月20日土曜日 14:00～16:00

会場：北海道難病センター3階 大会議室（札幌市中央区南4条西10丁目）

第1回

難病患者の“はたらく”を支える

難病患者には、症状・体調が日々変動する・定期的な通院や治療を要するという特徴的な事情があります。一方、通院・治療や服薬などにより普通の生活を送り、自己管理や職場の合理的配慮の下、能力を発揮して働くことができるケースも多々あります。

今般、難病患者の就労実態を事業者の方々により深くご理解いただくために、下記の通りシンポジウムを開催いたします。ぜひお気軽にご参加ください。

日時：**2019年7月20日(土) 14:00～16:00** (受付13:30～)

会場：北海道難病センター3階 大会議室
(札幌市中央区南4条西10丁目)

参加費
無料

【基調講演】

「難病があっても働きたい～働ける環境とは～」

牧野 准子氏



ユニバーサルデザイン有限会社環工房 代表取締役
障がい当事者講師の会「すぶりんぐ」代表

＜主な経歴＞

- ・平成17年 進行性の脊髄難病を発症し、車いすユーザーとなる
- ・平成24年～29年6月 札幌市社会福祉協議会相談係委員相談員
- ・平成25年 障がい当事者講師の会「すぶりんぐ」を設立、代表に就任
- ・平成29年11月 発症により休業していた「ユニバーサルデザイン(有)環工房」を再開

【パネルディスカッション】

◆パネラー



藤田 和弘さん
(クローン病)



中野 光恵さん
(先天性骨形成不全症)



木明 翔太郎さん
(脊髄性筋萎縮症)

◆コーディネーター

斉藤 幸枝氏(一般社団法人日本難病・疾病団体協議会 常務理事)

お問合せ：一般財団法人北海道難病連 下田(しもだ)まで

電話：011-512-3233 (月～金曜日 9時～17時)

主催：一般財団法人北海道難病連・株式会社インテージヘルスケア、後援：北海道、札幌市

◆ボランティア保険のシステム変更のお知らせ◆

今年度からカードの前渡しがなくなりました。社協に手続きが完了してからカードが渡されます。しかし手続きが完了した時点で保険適用になりますので、手元にカードがなくても事故などがあつた際は保険適用になります。来年度（2020年）についても、すぷりんぐの総会時に保険代金を支払った場合、年度当初からの適用にはならない為、早急に必要の方は社協に直接お支払いください。

◆2019年度年会費納入のお願い◆

年会費の納入をお願い致します。但し、総会後はボランティア保険代金はすぷりんぐでは受付できませんので（社協に直接お支払いください）、年会費として1000円のお振込をお願いいたします

【会費振込先】

・北洋銀行 桑園支店 普通 0214039

障がい当事者講師の会すぷりんぐ代表 牧野准子（マキノジュンコ）

・ゆうちょ銀行（記号番号 19090-14138861）

障がい当事者講師の会すぷりんぐ（ショウガイトウジシャコウシノカイスプリング）

※寄付は随時受け付けております

《編集後記》

▼令和になりはじめての編集を担当させていただきました。新たな気持ちですぷりんぐ会員の皆様と色々なことにチャレンジしていきたいです！（み）

次号は8月発行予定です。

障がい当事者講師の会 すぷりんぐ事務局 担当：寺地

〒063-0604 札幌市西区二十四軒4条3丁目1-12-603（牧野宅）

TEL 011-895-2585（寺地） FAX 011-644-0334

■電話での問い合わせは個人宅ですので、常識の範囲内の時間帯にかけることと長電話はご遠慮下さる様に、よろしくおねがいいたします。

ホームページ <http://spring-hokkaido.jimdo.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/spring2013hokkaido>

メールアドレス spring.hokkaido@gmail.com（H29.5.1より変更になりました）



■障がい当事者講師の会すぷりんぐのホームページでは、新しい情報も次々にUPしています。どうぞご覧下さい。（HP, FB 管理担当 大谷哲也さん）

■今後、パソコンのメールアドレスをお持ちの方には、メールにて会報やご案内を送付させていただきます。経費の都合上ご理解ください。（どうしても紙面でなくてはいけない方は、お手数ですが事務局までご連絡ください）

■一年に一度会報を担当してくれる方を募集します。（作成に慣れるまでサポートしますのでご安心ください。Wordで作成できる方）